

感 染 症 週 報

島しょ保健所八丈出張所管内感染症発生動向調査

管内 第16週

(4月15日 ~ 4月21日)

東京都感染症週報 より抜粋

第15週

(4月8日 ~ 4月14日)

<http://idsc.tokyo-eiken.go.jp/weekly/>

東京都インフルエンザ情報

第31号



東京都島しょ保健所八丈出張所

〒100-1511

東京都八丈島八丈町三根1950番地2

TEL : 04996 - 2 - 1291

FAX : 04996 - 2 - 0632

<https://www.hokeniryu.metro.tokyo.lg.jp/tousyo/hachijou/index.html>

感 染 症 週 報

八丈出張所管内の感染症流行情報

(八丈町・青ヶ島村)

第16週(4/15～4/21)八丈出張所管内COVID-19 8件

新型コロナウイルス感染症にご注意ください！

八丈出張所管内では新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の報告が8件（前週9件）ありました。東京都のCOVID-19（15週4/8～4/14）定点当たりの患者報告数は2.42人で先週より減少しています。全国のCOVID-19の定点当たりの患者報告数は3.71人と減少がみられます。

インフルエンザに引き続きご注意ください！

東京都の定点医療機関のインフルエンザ患者報告数は15週で定点当たり1.96人（前週4.17）と減少がみられます。

全国における定点医療機関からの患者報告者数は13,245人、定点当たり2.69人（前週5.10人）でした。定点あたりの患者報告数は、47都道府県すべてで10.00人を下まわりました。

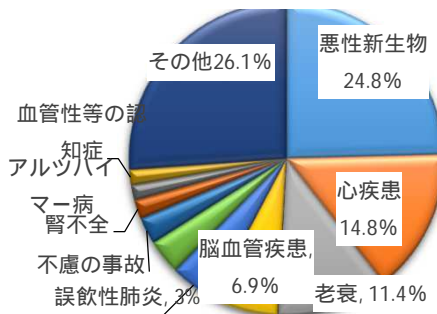
厚労省人口動態統計（確定数）の概要より

右図は2022年（令和4年）の主な死因別にみた死亡率の割合になります。

- 第1位 悪性新生物（38,5797人、24.6%）
- 第2位 心疾患（23,2964人、14.8%）
- 第3位 老衰（17,9529人、11.4%）
- 第4位 脳血管疾患（107,481人、6.9%）
- 第5位 **肺炎（74,013人、4.7%）**

新型コロナウイルス感染症による死亡数 47,635人

厚労省人口統計調査2022年 主な死因の構成割合



肺炎を起こす原因には、細菌やウイルスなどの病原性微生物の感染のほか、関節リウマチなどの病気、薬の副作用、カビなどに対するアレルギーなどさまざまあります。

これらの中で、最も多いのが病原性微生物の感染であり、その中で最も多いのが肺炎球菌です。肺炎球菌は重症化すると命に関わることが少なくありません。そのため肺炎が重症化しやすい高齢者や持病のある人は、予防のために肺炎球菌ワクチンを接種しておくことが大切です。

ひとくち感染症情報 「**侵襲性肺炎球菌感染症**」

1 侵襲性肺炎球菌感染症（invasive pneumococcal disease; IPD）とは

侵襲性肺炎球菌感染症とは、肺炎球菌による感染症のうち、この菌が本来無菌である脳脊髄液又は血液などから検出された感染症のことをいいます。髄膜炎、菌血症*を伴う肺炎、敗血症**などが特に問題とされており、小児および高齢者を中心に患者報告があります。

*菌血症：無菌であるはずの血流中に細菌が存在する状態をいいます。免疫が正常な健常者であれば、自身の免疫によって体内から自然に除去されますが、特に免疫力が低下している場合は、感染症や敗血症の引き金になる可能性があります。

**敗血症：血液中に細菌が侵入したことにより引き起こされる感染症によって全身性の反応が起こることをいいます。典型的な全身性の反応として、発熱、脱力、心拍数の増加、呼吸数の増加、白血球の増加などがみられます。

2 病原体と感染経路

病原体は、肺炎球菌(Streptococcus pneumoniae)です。小児の鼻咽頭に常在していることが多い菌で、中耳炎や肺炎の原因菌としてしばしばみられます。

感染経路は、患者の咳やくしゃみなどのしぶきに含まれる細菌による感染（飛まつ感染）です。感染したとしても必ず発症するわけではありません。

3 症状

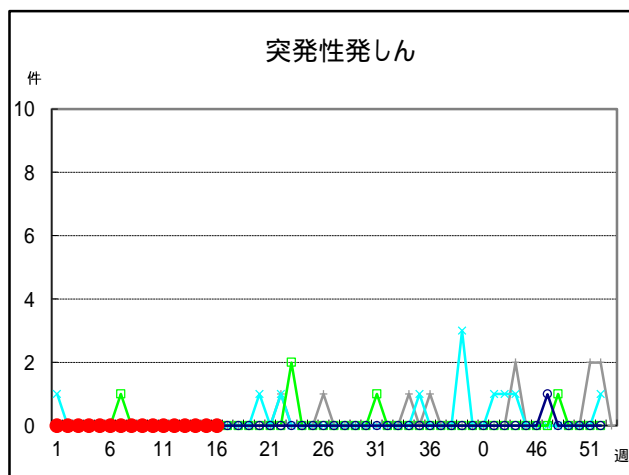
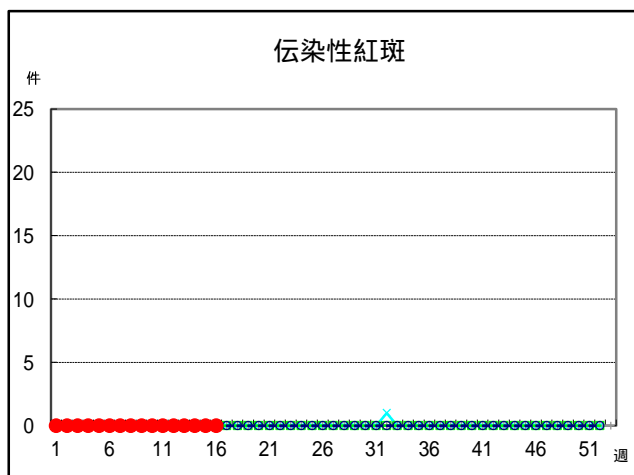
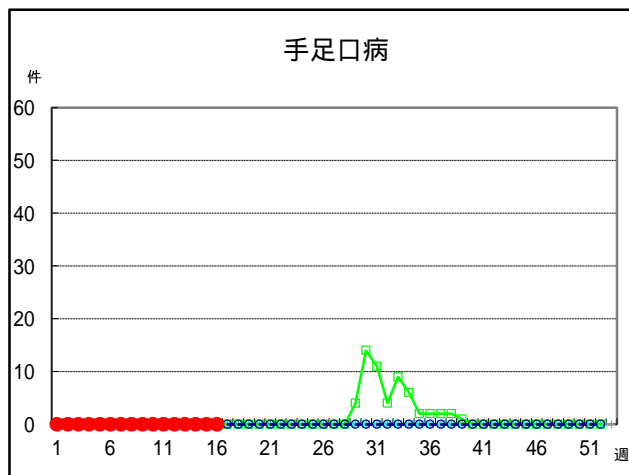
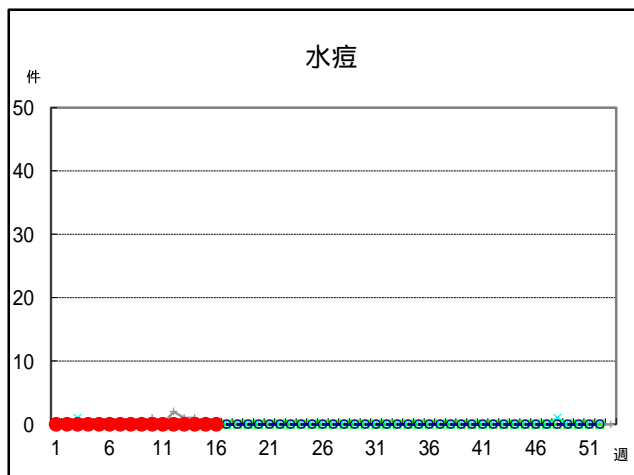
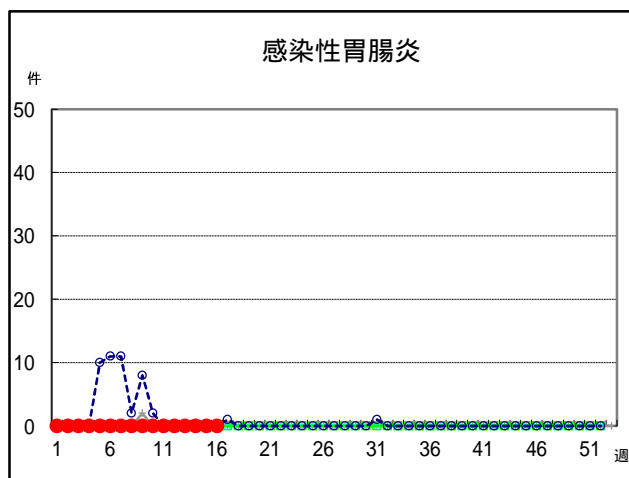
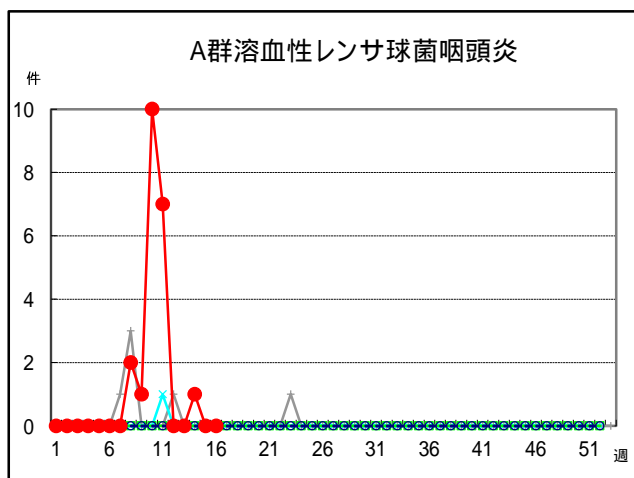
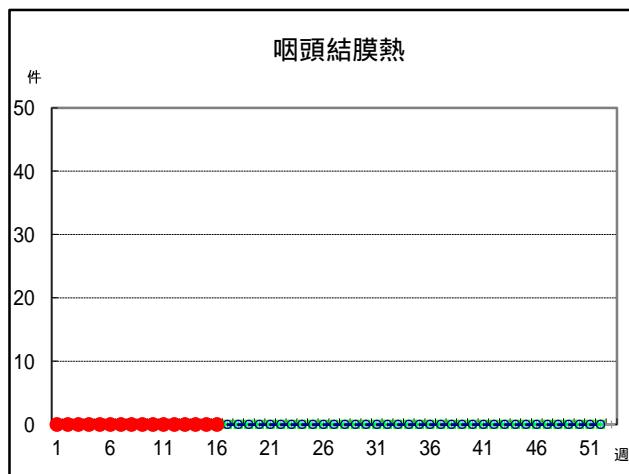
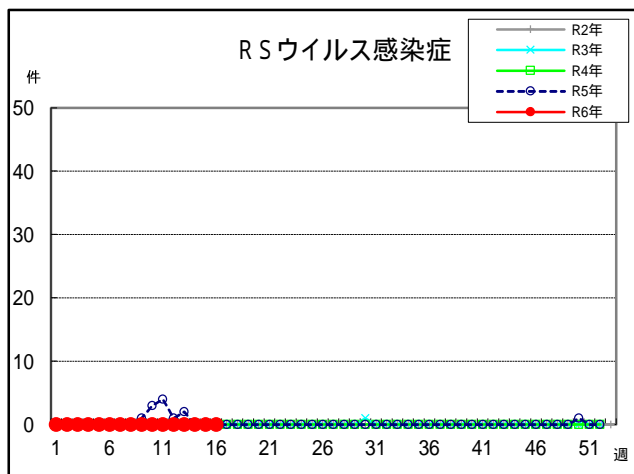
潜在期間は不明で、症状は小児と成人で異なります。

小児 - 発熱を初期症状とした菌血症が多くみられます。成人とは異なり肺炎を伴いません。また髄膜炎は、中耳炎に続いて発症することがあります。

成人 - 発熱、咳、痰、息切れを初期症状とした菌血症がみられ、肺炎を伴うことが多いです。髄膜炎の場合、頭痛、発熱、けいれん等の症状が現れます。

詳しくは東京都感染症情報センター <https://idsc.tmph.metro.tokyo.lg.jp/diseases/ipd/>

八丈出張所管内患者報告数 推移グラフ (No.1) 令和6年第16週



八丈出張所管内患者報告数 推移グラフ (No.3) 令和6年第16週

